

昭和十五年四月二十五日印刷
昭和十五年五月一日(毎月一回一日發行)
禁轉載

道路の改良

第二十二卷
第五號

社団法人
道路改良會

W
18

鋪裝報國



東京・丸の内

日本鋪道株式會社

社長 淺利三朗

東京・大阪・福岡・札幌・京城・臺北・新京・橫濱・名古屋・京都

瀝青乳劑 艾爾畢
道路鋪裝工事請負

拜 啓 毎々格別ノ御引立奉深謝候

陳者今般弊社營業所ヲ左記へ移轉仕リ候間從前通り

御愛顧賜度此段御挨拶旁々御通知申上候 敬 具

昭和十五年三月八日

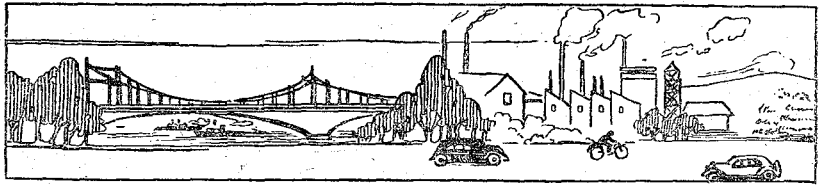
移轉先 日本橋區吳服橋一丁目三番地(三和ビル六階)

東京瀝材工業株式會社

電話日本橋(24)二六六六番

舊營業所 京橋區京橋三ノ一(第一相互館)

電話京橋(56)二五四〇・二五四九



道路の改良第二十二卷第五號 目次 昭和十五年五月一日發行

口繪 奈良縣道路愛護會表彰式
西河橋 奈良縣

卷頭言

論說

都市計畫稅制の改革……………青木得三(三)

研究

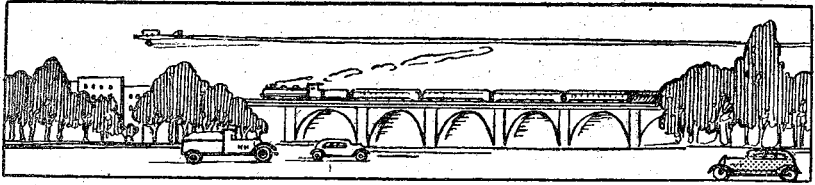
全國里程表の作製を望む……………内務事務官 江口見登留(五)
土地工作物管理使用收用令に就て……………内務省 田口二郎(三)
ナチス・ドイツに於ける道路法制(一)……………内務省 永守義忠(七)

資料

貨物自動車による道路工事の土運搬に就て……………東京土木出張所 和田庄藏(九)

說苑

歴代内務土木局長と其時代(三)……………清水生(六)
陸上交通事業統制に於ける經營形態瞥見……………内務省 小山勝(七)
主として道路より見たる雪害對策について……………一路生(八)
軌道法施行規則及同法第二十五條の規定に依る職權委任に關する省令
改正並に之に伴ふ事務處理取扱に就て……………内務省 伴純夫(九)
複式「ロータリー」整理と將來性……………警視廳交通課 渡邊徳松(一〇)
地方長官異動評……………大久保生(一〇)



我等の道路課長腹で行く田中君 路傍山人(二〇六)

時局日誌(三二) Y H 生(二〇九)

内務省特報 (二七)

◎内務省告示◎褒賞下賜◎全國總務部長事務打合會と内相訓示 (二七)

◎一九三七年及三八年に於けるドイツ遠距離貨物運輸の實績 (三三)

◎戰時英國首相の最近の生活狀況 (三三)

地方通信 (一四)

關東・北陸・東山・東海・近畿・四國・九州の各地方 (一四)

法令 M K 生(二一)

最近内務省に於ける路政關係行政處分例 (二〇)

路政春秋 (二〇)

惱みは絶えぬ道路の整備 其他 (二〇)

◎道路功績者の表彰◎土木出張所長事務打合會◎道路課長田中省吾氏◎田中道路課長幹事委屬 (二五)

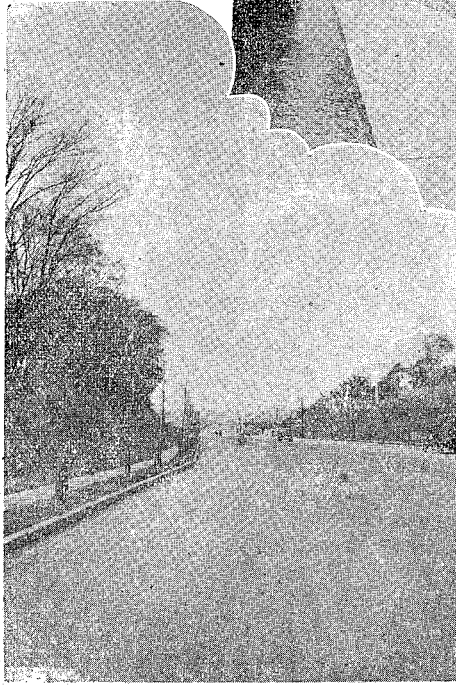
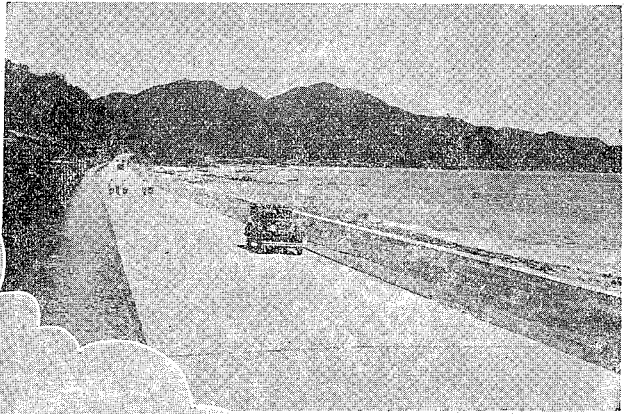
◎内務省土木試験所談話會◎吉江喬松氏死去◎藤澤幾之輔氏死去◎鈴木梅四郎氏死去◎近刊圖書雜誌 (二六)

叙任辭令 (二六)

編輯室の内外 (二六)

附録 自動車交通事業法改正 (二六)

静岡縣由比國道
→
ベロセメント使用



早 強
アサノ
ベロセメント

強 度 高 ク
硬 り 早 ク
使 テ 經 濟

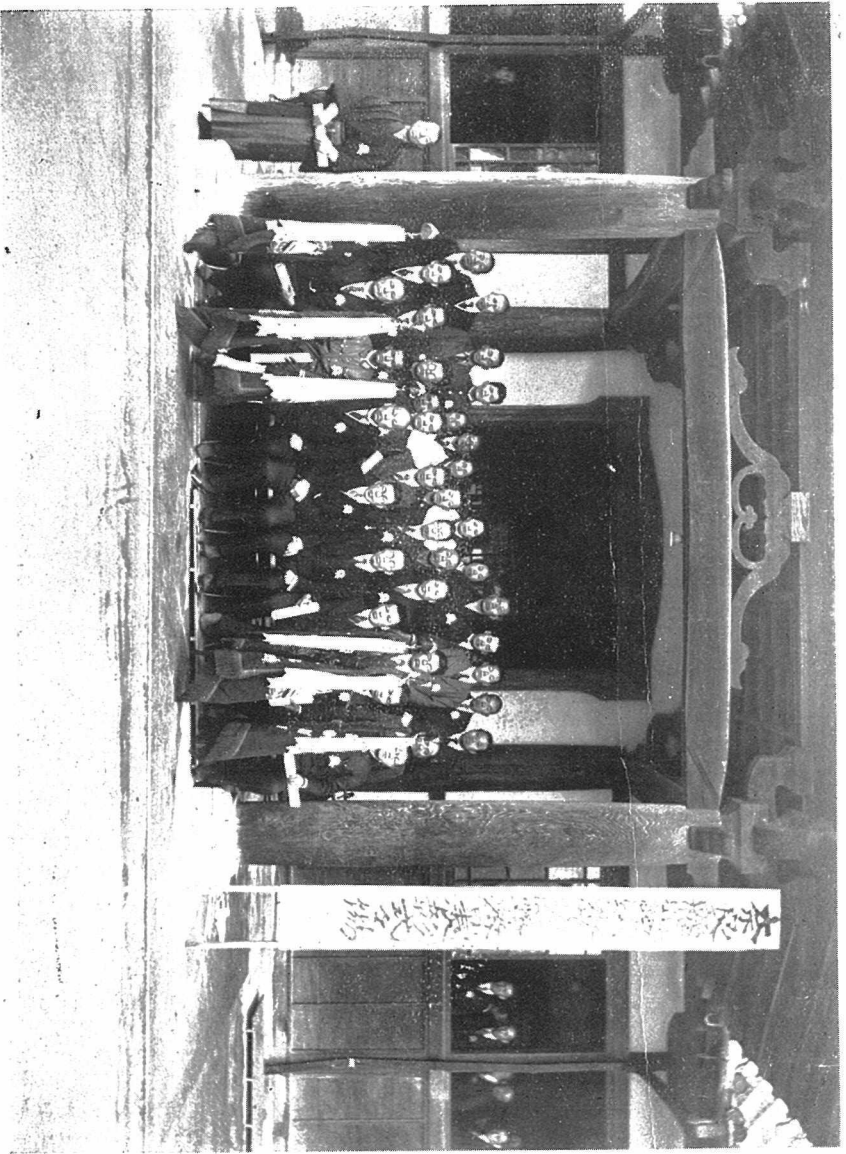
↑ 大宮街道志村附近
浅野セメント使用

— 説明書御申込次第送呈 —

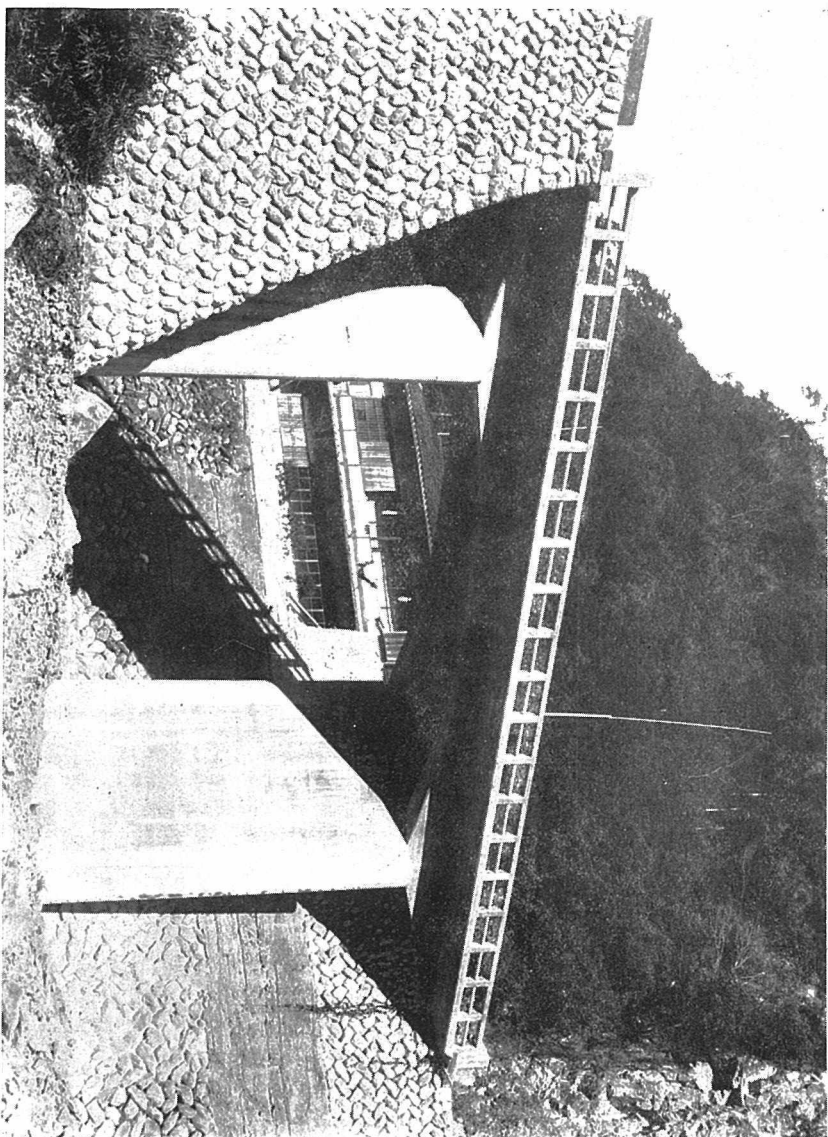
浅野セメント株式会社

東京市 丸ノ内 海上ビル

奈良縣道路愛護會表彰式



西 河 橋 (奈 良 縣)



位置奈良縣吉野郡川上村地内番無川と吉野川の合流地點、橋格(採用荷重種類)九噸自動車、橋種(型式材料)鐵
筋混凝土突桁式桁橋、連長及一連長三連二三・〇米中央徑間一三・〇米側徑間各五・〇米、有效幅員五・五米

土木實務者の獨修書

實用地用土木講座

初級と上級

中等程度

看其親 其開如 親會員才妻身

一億一心。實力養成。技術は即ち力である。

世は技術時代。土木技術は國本である。

新東亞建設の第一歩は土木日本の大陸進出に在り。行け！ 土木家は大陸に!!! 國力伸張のため將た東亞興隆のため。

土木を以て身を立てんと欲する人のために、島國日本より大陸日本へ進出せんと欲する人のために、本講座を捧げる。

▼兩講座共初代内務省土木試驗所長、元東京市土木局長牧彦七博士の綜管下に、内務・鐵道・農林・遞信四省、東大・日大興亞院・滿洲國政府・東京市役所・北京特別市公署・其他の關係諸先生の執筆に成る時需の最良書である。

▼初級講座には土木製圖・測量學・應用力學・土木材料・施工法・鐵筋コンクリート・河川工學・砂防工學・港灣・道路・橋梁・鐵道工學・發電水力・都市計畫・上水道・下水道の外に科外講話あり。一年三ヶ月修了。毎月一册配本。會費金壹圓五拾錢前納。全卷即時配本可能。

▼上級講座には簡易鋪裝・セメント系鋪裝・コンクリート橋梁及溝橋・隧道工・河港及運河・基礎工・擁壁工・農業土木・航空土木・防空土木・高速鐵道・軌道及特殊鐵道・土地質學・土木工事監督・續土木工事監督・土木行政法綱要・應用電氣工學等あり。一年一ヶ月終了。

▼送料每卷市内六錢 會費金壹圓七拾錢前納。終刊號印刷中。

▼申込期限は來る七月十五日。臺・樺・鮮・南洋・滿・支各二十錢各自負擔。

内容見本無代進呈

東京市世田谷區上馬町一ノ六五九番地

日本土木工學會

振替東京二〇八三四番

一般土木建築鋪裝
材料製造販賣

國產ネオソリデチツト製造販賣
 ネオソリデチツトブロック及各種コンクリート加工品製造販賣
 ミクニアスファルト乳劑及ミクニアスファルト乳素製造販賣
 ミクニエラストイト其他アスファルト加工品製造販賣
 早山石油株式會社製アスファルト特約販賣
 東邦石油株式會社製アスファルト特約販賣
 日本製鐵八幡製鐵所製タール及鑛滓パラス一手販賣
 日本鋼管株式會社製タール及鑛滓パラス一手販賣
 大日本アスファルト製アスファルトブロック一手販賣
 工業株式會社

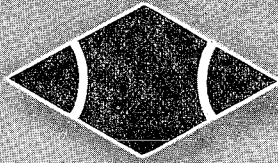


日本ソリデチツト株式會社

一般土木建築各種
鋪裝工事請負

型錄贈呈

本社 東京市京橋區京橋三丁目二番地(片倉ビル)
 電話京橋二七七二、五三三二番
 大阪出張所 大阪市東區北濱二丁目九〇番地(片倉ビル)
 電話北濱三六一九番
 九州出張所 八幡市竹下町一丁目八二六番地
 電話八幡一三三五番
 名古屋營業所 名古屋市中區南大津通六丁目三番地(片倉ビル内)
 電話中三三四九、五番
 北海道出張所 札幌市豊平五條三丁目八一番地
 電話札幌三五三〇番
 工場 品川、蒲田、大



アスファルト

ブロントアスファルト
 エキマルアスファルト
 ストレートアスファルト
 ウォーターアスファルト

小倉石油株式会社
 専属販売店

株式
 會社

南部商會

本店 東京丸の内三基六号館・電話丸内 1654-5014
 出張所 名古屋市中区南大津通東陽ビル・電話中国 2785 番



事工装舗路道トルアブスア

事工装舗トルアフターオウ割乳青瀝

賣販理代トルアフターオウ・トルアブスア倉小

賣販造製グソイフルヒサア

社會式株木工市都

地番二四丁一橋宗皇橋宗市宗東

番八六二二(56)橋宗 話電



昭和十五年

道路の改良

五月一日

第二十二卷

第五號

言 頭 卷

體機和ばら取無居れ 民な總々國と 白造協織變のは議か進るせあ
に性平日他扱責ると蘇一り動ある民な統色す同せ處重曩雅をししする東
躍との支にひ任も峰如し員るにつ制民の戮ら理歴年樂經むの有自、亞
動皇確事求或至責翁の爲運の不た經族こ力れのを我を、るけ閑肅此新
す室立變むは極感任は貫め動狀安と濟のと相、聲排陸亂最これ問自大秩
るををに不でをを一績に改態を傳の功が提中明し軍り善とば題戒使序
所中如對に虔あ禁取我を兎組に與へ徹利眞携撫軍皇方利のはなは、命の
あ心何す全なるじる等舉角の徴ふら底主個し民畢國面口方絶ら之堅を建
らとにる知思、得者はぐの如しるる化義和て國竟ののでは策對ぬを忍完設
しすす近全念例なも殆る批き聊こ、'は的平日の之之躍は邦をに。過持成を
むるべ衛力か令いなんこ判新かと儲戰重の支民と進日家講禁禁去久せ第
の統一か明傾徒日其れ責は蒙腦莖なる經かた三は意遂精覆、での葬精が階
政和、の倒ら本のば任甚り者十つ丈濟なる國速圖行神へ最あり神爲政と
治合吾實せに精職責の難たる言の、儲制放唱共舞出へ高との、面シ發にし
がと曹現は的神神を任存難る言の、儲制放唱共舞出へ高との、面シ發にし
死をはをと憑を去を在なはは憾日け上せへ同日てき調の國國々々揮總て
を基懇如或り高れ取るる當るな本ら必らん國抗たも擴孔人家ど々しゆ更
以調望は的揚げらるる精と須れる防日るの充子指のうと、るら
てとすに外なせ如ん所覺の實を神の的んは、'ものたとの導機だ追全試に
責するす觀主よ何とす見せ、結第な昂情策とれ同圖でこの界を意は他來主加界
任るべを張となる失れ、一揚にでは實外であと恒眞圖各方主義加平
を日二き裝を叫るる失れ、一揚にでは實外であと恒眞圖各方主義加平
を負本千かひ強び過るふばあ主がし出あ兩に交捨るを久にを其面各とへ平
ふ精六、形要な失もたなる義まなてる國割、て、聲平す明ので般からの
爲神百東式しが錯な姿らが、'たけ又、'民切協日汪明和の徴機ど、'のフれ基
政が年亞を或ら誤いでぬ改下實れ圍頃のもの同本氏せののな能う難ア今礎
家克來新過は之か、'あ、'組意にば取日熱言的國中ら確疑らをだ苦ツやを
にく訓秩重自をらとる、首は上時な引陸頗と經民心れ立惑し發なにシ國確
依養育序しら遊も責、腦存達下らの軍す謂濟亦のたをむ揮ど對ヨ民立す
つ揮せの過一戲解任言者外と不ぬ少々るは體中新、目生るししとはす
てせら建を指的放のふの容い可のな需所ざ制華國憲標ぜをて相てか上る
行られ設他をにせ行者責易ふ、'缺秋か工でるを國民にとし、要意劇同自下と
はれたすに動論ら衛は務ながの、'ら業あを整民政然しめす、'見塵心由をと
れ、'如轉か議らあはる如政斯ぎの、'得へを府りて、'を擦協立主學が
ん新醇何すすしたつる重もき策るる利うな、'侮が、'刻は、'苟立あ力義げ我
こら乎にるこ或るい、'且運點で惡賞潤、'い、'東、'曩、'近、'彼、'な、'く、'な、'く、'自、'と、'日、
ととしす統とは若大動にあ質情統の、'若、'大、'動、'にあ、'質、'情、'統、'の、'
ををきるべ如す反の嘆干なの於るの、'は、'制、'
を生服きき感、息行も眞て、'性、'今、'を、'
(洮民) 命力と、'の、'を、'心、'く、'言、'者、'の、'を、'行、'夫、'を一、'化、'
が敬世あ厭構振をもが把力國暴段す、'斯、'相、'思、'應、'の、'あ、'
國處界ひを舞發あもあ握の民露とる、'く、'共、'を、'し、'日、'
民な恒なな以ふして、'る、'稀、'精、'し、'一、'
全る久らがては、'け、'國、'薄、'神、'つ、'般、'